

Let's go for a dental check-up!

歯科健診に 行きますよう!

Vol. 2

検診? 健診?

「検診」=特定の病気かどうかを調べる
診査と診断

「健診」=総合的な健康の診査・診断
お口の中の総合的な健康を診断
するため「健診」と表記します。

なぜ歯科健診が
必要なの?

その2

歯を喪失したままにしておくと おこる身体の変調

歯の喪失



食事の偏り
↓
栄養状態の悪化
↓
身体活動量、体力の低下
↓
身体・精神機能の低下
↓
生命・生活の質の低下

- 1 両隣の歯が傾いたり、反対側の歯がのびてくる**
歯を失うと両隣の歯がそれぞれ歯のない方向へとだんだんと傾いてきたり、噛み合わせの反対側の歯(対合歯)が、歯ぐきまたは失った歯の両隣の歯にぶつかるまでのびてきてしまいます。
- 2 噛み合わせが狂ってくる**
そのままにしておくと次々と歯が傾き、歯列全体に影響を及ぼし噛み合わせが悪くなります。
- 3 歯肉の位置が下がってくる**
歯を失うと支えるための歯肉が必要なくなるため退縮していきます。
そのまま放置しておくと歯肉の位置が下がり、さらに歯を失うこととなります。
- 4 審美性が悪くなる**
1本の歯を失うだけで、歯列はおろか歯肉にまで影響がでるので、もちろん見た目も悪くなります。
ガタガタの歯並びや痩せた歯肉では、人前で口を大きくあけたり笑うことがつらくなります。
- 5 歯のすき間が広がって噛む力が低下する**
咀嚼力が低下(上手に噛めない)し、食べられるものが限られるようになります。
さらに歯垢が溜まってむし歯になりやすい口内環境になります。

栄養状態が悪化し、身体・精神の機能の低下・体力の低下につながります。

※ 歯科健診の受診率向上のため、自由に複製してご使用いただけます。